



条幅規定

師範正 下川 沙舟

や、右上りすぎと曲線が目につくも、多墨の重量感のある線に軽快なりズムを加え、躍動感のある作となった。字形の変化、筆の開閉も巧みで心の充実が作品に表われている。

条幅随意

成家 深町 鳳月

三対九の漢字熟語なしの一行書き。難度の高い作品形式ではあるが、鍛えられた筆力には強さがあり固さはない。「道・開・風」の線質に変化を持たせ躍動感のある深町ワールドだ。

条幅随意(臨書)

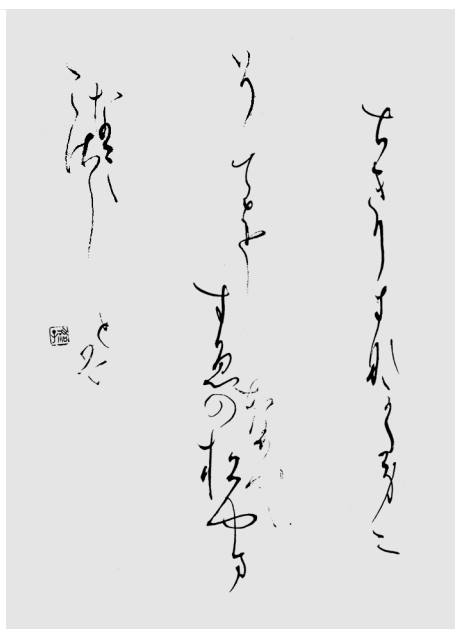
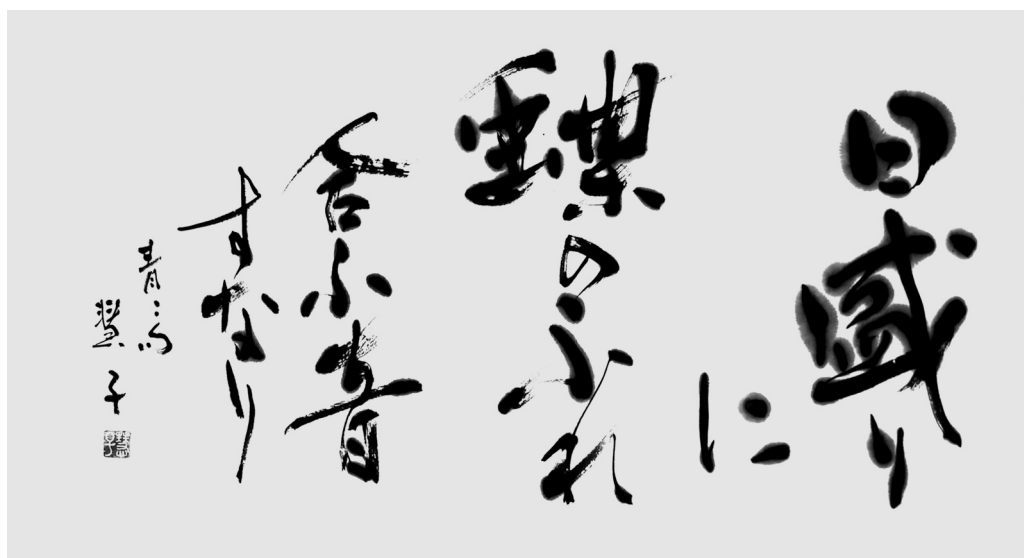
師範正 川久保由香里

軽妙な筆運びから透明度の高い線が生まれ、余白も美しく、腕の確かさと臨書の楽しさが伝わってくる。線に生命感があり、一つ一つの文字が何かを語ってくるような生きた臨書である。

半折 1/2 横

師 範 金 築 慧 子

や、渴筆が少ない感じもするが、潤筆の淡い滲みと余白、細線、文字の大小がうまく響き合い、計算のない自然な構成が、観る者に語りかけ、考えさせる作品である。



半紙規定

師 範 正 村 内 綽 子

手本に忠実に真面目に書かれていますが、紙のせい、実力が半減の感あり。この資格以上は筆・紙・墨にもこだわりのほしい。

半紙随意

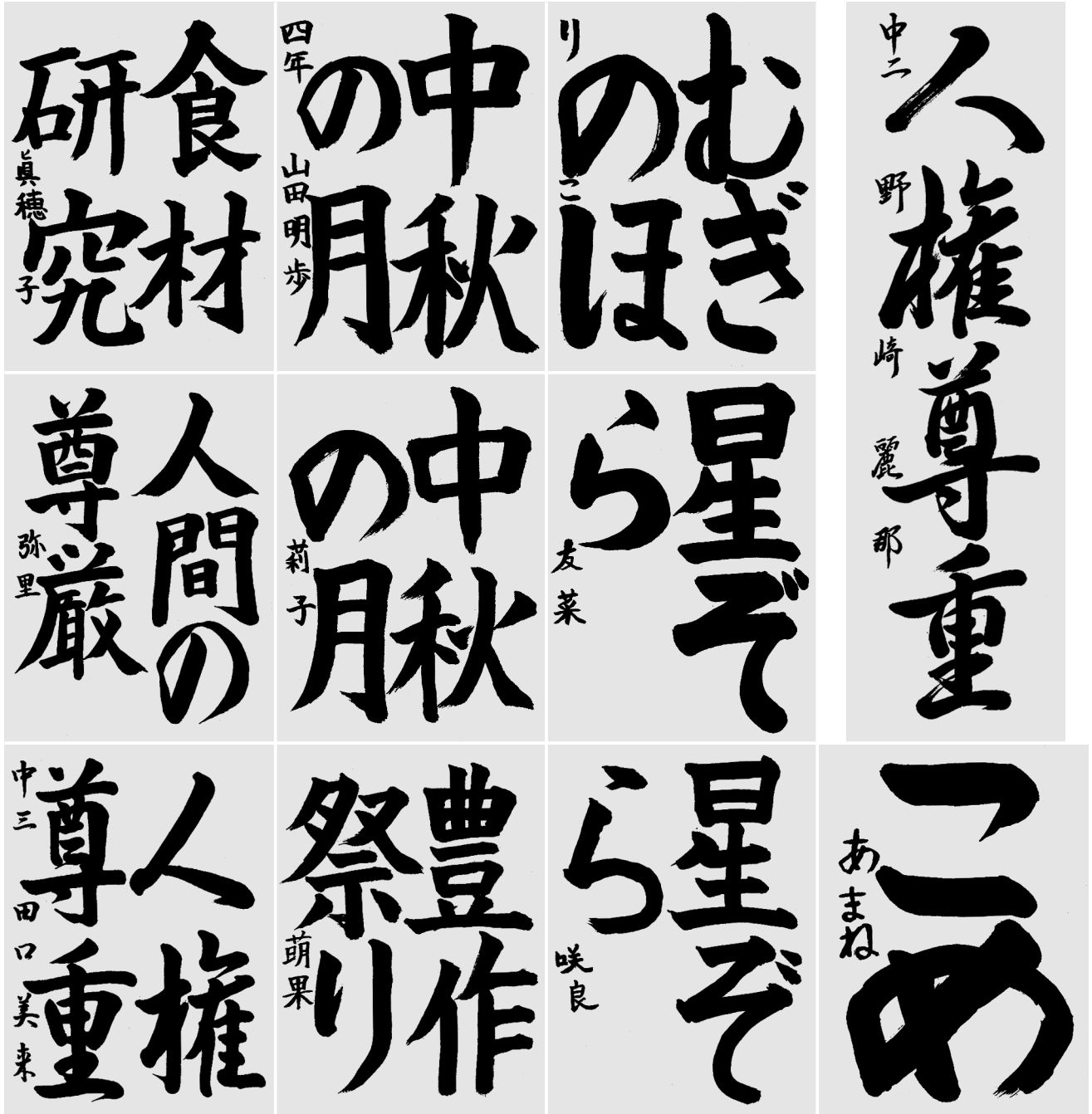
師 範 中 山 祐 子

筆力充分に自由に書作された、空気が窺える。線の緩急・抑揚も見事で、生命感に満ちた自信作となった。この調子で漢字古典への挑戦してほしい。

半紙随意(臨書)

師 範 正 田 尻 白 華

や、線の掠れが気になるも、一気呵成に書かれた生きた線が作品に躍動感を与え、目頃の真面目な書作態度が想像される。



学生部条幅 (1/4)

中二 特待生 野崎 麗那

大きな腕の動きで伸びやかに書けています。さすが「特待生」の作品です。勉強や部活との両立は大変だと思いますが、一般部への挑戦を期待します。

白石 莉子

末森 友菜

小二 1級
お手本をいっしょうけんめいにかんさつして、いねいに、しっかりとかけたりつばななくひんです。これから楽しみます。

山田 明歩

山本 莉子

小四 三段
むずかしい課題でしたが全体のバランスが良くまとまりのある作品です。名前もしっかりと練習ができていてりっぱです。

上田 眞穂子

田中 弥里

小六 準六段
完成度の高い大人顔負けの立派な作品です。名前まで気をぬかずにしつかりと書けています。「特待生」を目指して頑張つてね。

角田 天音

小一 8級
かみいっぱいにあまねさんのげんきがあられていて、どうどうとしたさくひんです。おしゅうじのたのしさがつたわります。

川西 咲良

小三 準3級
お手本をよくかんさつしながら一生けん命にのけいこした作品です。名前をもう少し大きく書くことさらに良くなると思います。

秋光 萌果

小五 準1級
伸びやかな線がとて魅力的な作品です。上位有段者に負けない力を持っています。これからさらに期待しています！

田口 美来

中二・三 特待生
すきのない、すつきりとした線で、最後の名前まで気を抜かず書いています。全体的に安定感があり、すばらしい作品です。

硬筆部最優秀作品

(8月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

うたに あわせて
おどりだす。 おお
すび ころりん
すっ とんとん。
たかえりほ

黄色いバケツは、
夜風にふかれなが
ら カタカタ 音
を立てていました。
山さきここみ

学校やちいきの図書館
ではみなさんが読み
い本と出会えるように
くふうがされています。
大西空

学校やちいきの図書館
ではみなさんが読み
い本と出会えるように
くふうがされています。
中平未夢

お父さんの手には、一輪の
コスモスの花がありまし
た。ゆみ。つだけのお花
大事にするんだよう。

お父さんの手には、一輪の
コスモスの花がありまし
た。ゆみ。つだけのお花
大事にするんだよう。

「豊かな言葉の使い手」とはど
ういう人のことだと思います
か。言葉の使い方について、身の
回りに、こんなふうになれたら
いいなと思う人はいますか。

暴力はわたしたちの心を、体を
深く傷つけます。それを許し続
けていたら、今に、日本は戦争を
許す国になってしまつかもしれ
ません。それは、絶対にいやです。

なんととっても、短歌は、日本人が、
一千年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である。若いわし
が格別に親しい心持ちを抱いたの
も、不思議とはいえないだろう。

なんととっても、短歌は、日本人が、
一千年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である。若いわし
が格別に親しい心持ちを抱いたの
も、不思議とはいえないだろう。

白目の下で行われるスポーツにも「魔
物の棲む所」がある。よく知られるのは
高校野球の甲子園だろう。独特の空
間気が球児をのみ込む。魔に魅入られ
たように、観客もが涙を流して来た。

暑中見舞い申し上げます。
先日好物のメロンをお贈り戴きま
す。ありがとうございます。
先ずから教わった、でもなつわて
無くやらせられた、言葉の心に刻み
込まれた言葉に、励まされながら、幾度か
言葉を乗り越え、乗り越えて、
これからも、更にお励みください。
ようこそ、お礼、致しませう。
秋穂穂

たかえりほ 小一 準6級
おてほんをよく
みて、かたちよ
く、のびやかに
かけています。
なまえまでよく
れんしゅうので
きた、あかるい
さくひんです。
山崎ここみ 小二 4級
すつきりとした
線で、むずかし
い漢字もしっか
りと書けていま
す。このちよう
しでこれからも
がんばつてね。き
たいしています。
大西 空 小三 2級
紙いっぱいに元
氣よく書けてい
ます。これから
は、漢字よりも
平かなを少し小
さく書くときら
によくになります。
きたい大です。

中平 未夢 小三 準2級
ペンをとってもじ
ょうずに使つて、
丁ねいに明るく
そして形よく書
けています。日
ごろの練習のせ
いかだと思いま
す。
佐藤 千夏 小四 準3級
漢字と平仮名の
バランスが良く
全体的にまとま
りと落ち着きの
ある作品です。
さすが有段者で
すね。今後、期
待大です。
山田このか 小四 準6級
三・四行目の中
心のずれにおし
い点があります
が、上位有段者
に負けない力を
もっています。
これからが楽し
みな新人ですね。

熊谷 百花 小五 五段
明るくすつきり
とした線で、大
らかに、しっか
りと書けていま
す。次はペン(デ
ルリンク0.5mm)
にも挑戦してみ
て下さい。
南島 大誉 小六 準五段
お手本をよく観
察して、一生懸
命に練習のでき
た作品です。気
のこもった線に
魅力があります。
さらに上の段を
目指して下さい。
谷 麻衣花 中学 六段
やさしさと温か
さを感じてみる
作品です。麻
衣花さんの人柄
ですね。今後は
ペンを軽くにぎ
ると横画に伸び
やかさが増すと
思います。

永田 輝 中学 準六段
気のこもった強
い線で、堂々と
形良く書けてい
ます。安定感の
ある立派な作品
です。今後は是非、
ペンにも挑
戦して下さい。
横溝 加代 一般 師範正
音楽を奏するよ
うな自然な流れ
が作品に優雅さ
をもたらし、最
後まで一貫した
リズムに腕の確
かさを感じます。
今後の研鑽に期
待します。
佐々木秋穂 一般 師範
抑揚・緩急の変
化が見事です。
線に伸びやかさ
があり、漢字と
平仮名の調和の
とれた佳作です。
是非「師範正」へ
挑戦して下さい。